

水分測定技術セミナー

富山会場

会場：ボルフアート富山 珊瑚の間 4F

2026. 8. 6 [Thu] 13:00～16:10

参加無料 | 先着60名（開場12:30）

※個別相談は17:00まで対応いたします

カールフィッシャー法の原理や測定方式、装置構成、データ管理に加え、GMPで求められるデータインテグリティ対応、精度管理・保守まで、水分測定を安定運用するための技術要点を体系的に解説します。皆様の奮ってのご参加を心よりお待ちしております。

| 講演要旨 |

第一部：KF法による水分測定の概説

三菱ケミカルの アクアミクロン™試薬 を中心に、カールフィッシャー法の原理、容量滴定法と電量滴定法の違い、水分値算出の考え方に加え、試料特性に応じた試薬選択と妨害反応への対応を解説します。

第二部：水分測定装置のご紹介

エントリーモデルからフルスペックモデルCA-310まで、各水分測定装置の特長、測定方式、気化装置やデータインテグリティ対応を含めて解説します。また、新たに連携可能となったLIMSなどとの接続についても解説し、データ管理を見据えた活用方法をご紹介します。

第三部：LabSolutions CS連携機能と実運用のポイント

CA-310で取得した測定結果や監査証跡をLabSolutions CSへ登録し、構成やデータ登録の流れ、閲覧・承認・検索機能と役割分担、運用上のポイントをわかりやすく解説します。

第四部：水分測定のコツ

水分測定の再現性向上に役立つ“ちょっとしたコツ”を、試料別の採取方法から装置操作、さらに気化装置の活用までを含めてわかりやすく解説し、日常測定で生じる疑問を解消します。

第五部：ALCOA+原則に基づくデータインテグリティとCA-310

改正GMP省令で求められるデータインテグリティの考え方とALCOA+原則について解説し、CA-310による具体的な対応方法を紹介します。

第六部：水分測定を安定させるためのKF水分計メンテナンスの基礎

無水化不良や試薬トラブルといった現場で多い事例をもとに、原因の切り分け方法や適切なメンテナンス、精度確認のポイントを、日常点検で防げる注意点も交えてわかりやすく解説します。



※ プログラムの内容は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

※ 同業他社の方のお申込み・ご視聴はご遠慮いただいております。



セミナーへの申込は弊社ウェブサイトの「イベント・セミナー情報」よりお申込みください。

<https://www.n-analytech.co.jp/>



セミナーに参加された方に配布しております。



日常・定期メンテナンス

- 保守マニュアル 電量法
- 保守マニュアル 容量法
- 保守マニュアル 気化法

サンプルごとのテクニック集

- テクニカルマニュアル

製品紹介



水分測定装置CA/KF-310



水分測定装置CA-51



水分測定装置KF-51

会場までのアクセス：
ボルファート富山 珊瑚の間 4F
富山県富山市奥田新町8-1



富山駅(北口)より徒歩6分

丸文通商株式会社 富山支店
〒939-8214 富山県富山市黒崎2番地1
TEL:076-413-4701 FAX: 076-413-3410

日東精エアナリテック株式会社
セミナー担当 営業推進部 市川・高橋
〒242-0007 神奈川県大和市中央林間7-10-1
TEL:046-278-0052 FAX:046-278-0053

